

ロータリーを  
実践し



みんなに  
豊かな人生を

2013~2014年度 国際ロータリーのテーマ  
ロン D.バートン

RI第2510地区 留萌ロータリークラブ

# 会報

2013 ▶ 2014  
WEEKLY REPORT

留萌ロータリークラブ 会長目標 **集中と調和**

会長／中出敏彦 幹事／大嶋孝広

## プログラム

- 本日  
「年男大いに語る No.1」  
森 俊二 会員  
会員誕生日  
1月16日 森 幹雄
- 次週予定  
来賓卓話「今年の留萌市」  
留萌市長 高橋 定敏 様  
配偶者誕生日  
1月19日 原田喜恵子

No. 2587 第24回  
No. 2588 第25回  
No. 2589  
第26回 1月15日

出席報告

前例会

会員総数	41名
出免会員	8名
出免出席	8名
基準会員出席	33名
出席率	100%

前々々会

第23回	12月11日
欠席会員	10名
内メイクアップ	4名
修正出席率	82.85%

例会／毎週水曜 12:15~13:15 留萌産業会館2F



## 会長報告

1. 先週の年忘れ家族会お疲れ様でした。今朝、対馬会員のお見舞いに行きまして。順調に回復しているとの事で安心しました。今週の金曜日に退院予定との事でした。また、中川会員も2回目のカテーテル手術で本日入院、明日手術との事でした。2人とも市立病院の4階西病棟で隣同士の部屋で枕を並べておりました。1日も早い回復をお祈り致します。

- 皆様からご寄付いただいたフィリピン災害義援金22,000円を振り込みました。

## ゲスト

留萌地方特別支援学級南部ブロック委員長  
北光中学校 校長 木下 裕二様  
北光中学校 教諭 工藤 笑様

## 委員会報告

社会奉仕委員会

堀委員長

今週の日曜日に留萌ロータリークラブ剣道練成会を開催いたします。先週にも連絡を致しましたが、当日は移動例会となりましたので、多くの会員の出席をお願いします。すでにFAXにてお知らせを致しましたが、例会は午前8時45分点鐘、9時開会式となっております。当日



## 幹事報告

- 国際ロータリー日本事務局より次年度クラブ役員報告の案内が届きましたので、報告をいたしました。

は会場にスリッパはございませんので、各自用意をして下さい。

### 親睦活動委員会 高田委員長

年忘れ家族会無事終了しました。ありがとうございました。来年1月8日の例会は新春慶祝夜間例会となっております。皆様にはFAXにてご案内をいたしておりますが、早めに出欠の返信をしてください。当日は行徳副委員長が余興を考えておりますのでお楽しみに。

### 次年度理事会 森(俊)会長エレクト

昨日、無事第1回被選理事会が終了いたしました。皆様のお手元に次年度の委員会構成を配布いたしました。皆様のご協力無くして次年度は活動できません。ご協力の程よろしくお願い致します。それと、西谷副幹事と12月14日に札幌で開催された財団セミナーに出席して参りました。今年から始まっています「未来の夢計画」についてお話がありましたので、少しお話をさせていただきます。

クラブに出る補助金についてですが、額で言いますと2種類ございまして、30万円と20万円でございます。これは草冠と言われる、言わば草木に関する補助金は20万円。その他の社会貢献事業に対しては、補助金が30万円でございます。これをいただく為には、来年の2月末までに申請書を提出しなければなりません。我がクラブも獲得すべく、申請書の作成に全力をあげたいと思っております。最後に次年度ガバナー、札幌南クラブの羽部さんの閉会挨拶がございましたが、次年度はポリオを積極的に推し進めようということでした。根絶率は98~99.2%位までいっていますが、紛争地帯が根絶を阻んでいると言う事です。3年前には、もう一度寄付金を集めなおして達成しようと努力を致しました。それを是非、次年度でも推し進めようとの事でした。

## ニコニコBOX .....

- 上半期無事に終わろうとしています。皆様のご協力に感謝致します。 中出会長
- お陰さまで1年間無事に過ごせそうです。ニコニコBOXの財政が乏しいので、皆様のご協力をお願いします。 福士会計
- 先週の年忘れ家族会での皆様のご協力に感謝いたします。 高田会員
- 宝くじが当たらず、会長賞が当たってしまいました。 鈴木会員
- 年忘れ家族会でケーキカットの儀式の大役を私たち夫婦に与えていただき、感謝致します。 山本会員
- 第1回被選理事会を終了しました。ご出席の皆様ありがとうございました。 森(俊)会員

前 回	468,600円
今 回	32,000円
累 計	500,600円

## プログラム .....

### 「留萌地方特別支援学級

#### 南部ブロックの活動報告について」

北光中学校 校長 木下 裕二様  
教諭 工藤 笑様

本日は大変歴史のある留萌ロータリークラブの例会にお招き頂き、誠にありがとうございます。いただいた会報の号数を見ても2586号と、大変歴史を感じさせられます。例会に出席させていただいてまだ20分そこそこですが、ロータリークラブというものが、地域だけでなく、世界に向けて奉仕をしているのが伝わってきました。本日は、留萌ロータリークラブの皆様にご支援いただいている留萌地方特別支援教育研究連盟の活動報告を少しさせていただきます。私どもの活動に対しご支援をいただき、大変うれしく思っております。始めに本校の工藤教諭からお話をさせていただき、最後に私が少しお話をさせていただきます。

この留萌地方特別支援教育連盟は留萌管内の

特別支援学級の設置校の校長、それと特別支援教育担当教員が任意で加入する団体で、会員相互の研修と実践活動を通じて、特別支援教育の充実と振興を図る団体です。「留特連」と省略して呼ばれております。

事業内容は研究部と広報部に分かれ、それぞれ研究・研修の推進、研究大会の運営と、年3回の会報の発行となっております。この研究連盟は管内大変広いので、南部と北部ブロックに分かれ、それぞれ授業研究・合同学習会を実施しており、留萌の南部ブロックでは小学校3回、中学校2回の学習会を計画し、担当校が中心となって実施しています。その他、小中合同で2回実施しております。皆様からいただいたご支援は、この合同学習会で開催しました宿泊研修などで使わせていただきました。

特別支援学級とは、平成19年度まで特殊学級と呼ばれていたものが特別支援学級と名前が変更になっただけでございまして、障害があることにより、通常の学級における指導だけではその能力を十分に伸ばすことが困難な子ども達を受け入れる学級で、一人一人の障害の種類・程度等に応じ、特別な配慮の下に行われております。視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、弱視、難聴、言語障害、自閉症・情緒障害などの学級があります。

留萌管内の特別支援児童生徒数は、知的障害22学級33人、肢体不自由7学級7人、病弱・身体虚弱6学級7人、言語障害12学級15人、自閉症・情緒障害20学級34人、通級（ことばの学級）4学級72人おります。合同学習会に参加する子供たちは、殆んどが知的障害、自閉症・情緒障害の子供たちで、全部が参加する事は出来ませんが、40人から50人位の子供たちが参加しています。

知的障害がある場合は、通常学級では他の子供たちと同じスピードで勉強を進めるのが難しく、肢体不自由の子供ですと、移動に時間がかかったり、書くのに時間がかかったりしてなかなか進めなかったり、自閉症や情緒障害の子供たちは学力的には他の子供達と変わらない力は持っていると言われますが、ちょっとした事



でパニックになってしまい皆と一緒に出来ないとか、少し気になる事があるとそっちの方が気になってしまい本来の授業を聞けなかったりなどで、みんなと勉強が出来ない事が多く、特別支援学級の方へ入っています。

それではどんな学習をしているのかと申しますと、基本的には通常の学級の学習に準じた学習です。ただ障害によっては学年に応じた学習が出来ない場合もあり、個々に応じた学習計画を作成し、ゆっくりと勉強をさせます。知的学級の教育課程は一般学級の教育課程とは少し違い、教科・領域を合わせた指導が行われ、着替えや手洗い、うがい、トイレ、登下校、食事、あいさつなどの日常生活指導や、主に小学校では遊びを通して社会性や体力向上を図る遊びの指導もしております。生活単元学習や作業学習、そして自立活動を合わせた学習を行っております。生活単元学習とは様々な教科を合わせて一つの単元とするもので、生活に直結することで学習の定着を図るものです。夏においしいカキ氷を食べて、氷はなぜかたまるんだろうという所から、氷は0度になったら固まることを教え、だから冷凍庫は0度より低いことを教えます。また買い物学習では、バスに乗って買い物に行き、お金の計算をしたりして算数や社会の勉強をします。買い物をして買ったもので料理して、家庭科の勉強にもなります。作業学習は働くために必要な意識や技能を身につけ、将来何になりたいとか、何が出来るかなどを学びます。これは中学生の単元ですが、中学生になるとあと6年もすれば18歳になって社会に出ていきます。働くための意識付けをして、時間いっぱい我慢する事を教えたり、分からない事があたら聞

## 第23回 12月18日(水) 天候/晴

く事を教えます。また、自立活動の時間があり、それぞれの障害に合わせ困難を改善克服するための学習をします。

次に、合同学習会と宿泊研修についてお話いたします。特殊教育の子供たちは、普段一人ないし二人で学習する事が多い実態を踏まえ、他校の児童生徒と一緒に学習することで様々な事を身につけたり、交流を深めたりする合同学習会を開催しております。小学校では6月に春の合同学習会、8月に3年から6年生の宿泊学習、9月には1～2年生による夏の合同学習会を開催しています。中学生は10月に宿泊研修、11月に合同学習会を開催しております。また、小中合同で11月に学習発表会、2月に卒業を祝う会も開催しております。

皆様からいただいたご支援により開催している宿泊学習・宿泊研修ですが、自主性の養成・社会性の増大・生活経験の拡大・友情の深まりが図られます。生活体験の拡大を通して将来の社会生活への基礎作りになりますし、互いに刺激を受け、更なる成長が期待されています。

中学校卒業後の進路ですが、ほとんどの生徒が進学します。全道に高等養護学校が16校あり、近いところでは、小平高等養護学校・雨竜高等養護学校があり、肢体不自由の子供たちは専門の岩見沢高等養護学校に進みます。作業学習を中心に社会生活に必要な知識や技能を身につけるための学校ですが、どうしてもその作業学習についていけな子供達もいますので、その子達は専門の養護学校の高等部である、鷹栖養護学校や東川養護学校、美唄養護学校などに進みます。ただ若干ですが、普通の高等学校に進学する子もおります。

高等部卒業後ですが、視覚障害・聴覚障害・肢体不自由の子供達の一部で一般就労(企業就労)者がありますが、知的障害や病弱の子供達は、ほとんどが福祉的就労(施設就労)です。管内の福祉的就労先でいえば、入所施設で小平町のおにしか更生園や初山別村の初山別・風連別学園があり、通所施設ではNPO法人のるもいふれあいの家、かもめ、ちゃお、らいおんハート、ホープげんき、小平町のほっぷすてっぷ、

があります。留萌南部の実態として、通所施設は充実の一方、住居サービスの伸び悩みがあり、家族と一緒に住んでいる方でもこれからは高齢化の問題がありますので、その辺が心配されます。

以上、説明を終わらせていただきます。今後も子供達の成長のために努めてまいりますので、引き続きご支援、ご理解をお願い致します。本日はありがとうございました。



5年前の小学校・中学校の子供達で支援学級に通学する生徒は、全体を100とすると、1%の子供達が特別支援の子供でした。しかし現在は特別支援学級に1.6%の子供が通っており、増えているのが現状でございます。今後も増える傾向にあります。ただいま皆様からご支援いただいているお金について工藤先生からお話がありましたが、北海道では生活保護世帯が23%と大変多く、全国で下から4番目という状態です。そういう中で、生活保護世帯の子供達が宿泊学習をするお金を出す事が大変困難になっています。それが皆様のお陰で何回分かの宿泊研修の助けとなっています。この宿泊研修を体験出来ないと、この子供が家から出た時に、お父さんお母さんの手から離れてどうなるのかわかりません。高等養護学校に入学すると全寮制ですので、経験させないと大変です。ですから皆様の善意のお金は大変有効に使われている事をお伝えし、本日のお話を終わらせていただきます。ありがとうございました。



No. 2587

第24回 12月22日

●本日 移動例会「少年少女剣道錬成会」

結婚記念日

1月7日 串橋 伸幸



## 会長報告

●本日、この例会をもって2013～2014年度上半期が終了します。皆様のご協力により無事終われる事に感謝を申し上げます。



## 幹事報告

- 国際ロータリー日本事務局より、次年度クラブ役員報告の案内が届きました。次年度にお渡しいたします。
- 皆様からご寄付いただいた、フィリピン災害義援金22,000円を振り込みました。



## 委員会報告

親睦活動委員会

高田委員長

次回例会は、年明け1月8日の新春夜間例会となっております。場所は富丸18時30分の点鐘です。出欠の返事がまだの会員さんはお早めをお願いします。皆様よいお年をお迎え下さい。



## プログラム

「留萌ロータリークラブ少年少女剣道錬成会」  
 (留萌市勤労者体育センター)  
 開会式 9:00 終了予定 11:00

### 【大会次第】

司会 社会奉仕委員長 堀 光輝

1. 修 礼
2. 開会宣言
3. 大会長挨拶 留萌ロータリークラブ  
会長 中出 敏彦
4. 主管者挨拶 留萌剣道連盟会長 清水 隆
5. 優勝杯返還
6. 審判長注意 教士7段 小澤 正之

7. 選手宣誓 東光小学校6年 三上 莉依
8. 修 礼
9. 競技開始

### 【閉会式】

1. 修 礼
2. 成績発表・表彰
3. 閉会の挨拶 留萌ロータリークラブ  
会長エレクト 森 俊二
4. 閉会宣言
5. 修 礼



No. 2588

第25回 1月8日

●本日 移動例会「新春慶祝夜間例会」

配偶者誕生日

1月10日 平井 信子

## 会長報告 .....

1. 12月22日の少年少女剣道練成会に参加協力ありがとうございました。

## 幹事報告 .....

- 深川RCより1月例会案内及び会報No.2648～No.2650を受領。
- 赤平RCより会報No.2567～No.2570を受領。
- 芦別RCより会報No.2715～No.2718を受領。

## 委員会報告 .....

次年度理事会 西谷(恭)副幹事

1月16日に第2回被選理理事会並びに第1回定例理事会を開催いたします。場所は沿岸バス事務所2階で午後6時30分です。後ほどFAXにてお知らせいたします。

## 新会員紹介

梁川 信 昭和24年生まれ  
留萌商工会議所 専務理事

松村 泰年 昭和42年生まれ  
(有)ルモンド 代表取締役社長

